

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成 30 年 10 月 11 日)

1	エアソウル米子ソウル便の冬季運航計画及び利用促進策について	観光戦略課	P 1
2	「ミシュランガイド京都・大阪+鳥取2019」鳥取県掲載店お披露目会及び先行販売会の開催について	観光戦略課	P 2
3	台中市との友好協定の締結及び「2018台中フローラ世界博覧会」への出展について	交流推進課	P 3
4	「まんが王国とっとり国際マンガコンテスト in 台中 2018」の開催について	まんが王国官房	P 4
5	ジャポニスム2018「『地方の魅力』週間一祭りと文化事業」への出展について	まんが王国官房	P 5
6	鳥取市文化財団及び今井書店と連携した谷口ジロー顕彰事業の開催について	まんが王国官房	P 7
7	フラダンス全国大会の開催について	中部総合事務所 地域振興局	P 8
8	ウォーキングリゾートととりの推進について	中部総合事務所 地域振興局	P 9
9	秋の伯耆国「大山開山1300年祭」関係イベント等について	西部総合事務所 地域振興局	P 11

観光交流局



エアソウル米子ソウル便の冬季運航計画及び利用促進策について

平成30年10月11日
観光戦略課

エアソウル米子ソウル便が、平成30年10月28日の冬季運航計画から週6便となりますので、以下のとおり報告します。

1 エアソウル米子ソウル便冬季増便運航の概要

○増便運航期間 平成30年10月28日(日)～平成31年3月30日(土)

○運航スケジュール(※水曜日が増便)

曜日	便名	仁川 → 米子	便名	米子 → 仁川
火	RS742	12:30 → 14:00	RS741	15:00 → 16:40
水	RS744	8:30 → 10:30	RS743	11:30 → 12:30
木	RS744	9:10 → 10:40	RS743	11:40 → 13:10
金	RS742	9:30 → 11:00	RS741	12:00 → 13:40
土	RS744	9:10 → 10:40	RS743	11:40 → 13:10
日	RS742	12:30 → 14:00	RS741	15:00 → 16:40

増便

○機種 A321-200 (195席/220席)

2 今後の主な利用促進対策

(1) インバウンド対策

これまで取り組んできた団体客向け温泉・グルメツアーの販売を促進(ホームショッピング等)するほか、個人旅行客の更なる誘客に向け、テレビ番組やSNS等で情報発信を強化する。

<定番ブランド化した高価格帯商品の販売継続>

団体客確保のため、ホームショッピングで温泉やグルメを巡る旅行商品の販売促進を図る。

<エアソウルと連携したキャンペーン実施>

エアソウルホームページ内の予約サイトで、チケットの割引きを行う“鳥取特価イベント”を実施する。

<テレビ番組での鳥取県PR>

韓国ケーブルテレビの番組で鳥取県観光をPRする。

<FIT向け旅行社ホームページ等での集客キャンペーンの実施>

韓国の個人旅行客商品を扱う旅行会社のホームページ上で増便キャンペーンを実施する。

<インターネットを活用した鳥取県PR>

韓国最大級のインターネットショッピングモールの旅行部門でツアーを販売する。

(2) アウトバウンド対策

鳥取、島根両県の官民71団体で組織する国際定期便利用促進協議会が中心となり、週6便化に向けて、鳥取県東部や島根県西部を含めた両県内全域、さらには、岡山県北部や広島県北部もターゲットに、路線の利便性向上に伴う新規利用者・リピーターの拡大を図っていく。

<エアソウル増便の周知>

10月末の増便に向けテレビ、ラジオCMや新聞紙面等で韓国の魅力的な観光スポットや支援制度等のPRを通じて路線を集中的にPRする。

<新規旅行商品の造成と増便キャンペーン実施>

増便により多様なパターンでの旅行商品造成が可能となることから、ソウルをはじめ、慶州・世界遺産巡りや江原道訪問ツアーなど多様な旅行商品造成を働きかけるとともに、増便曜日ツアー等の定着を図るため、特価キャンペーン等の利用促進キャンペーンを実施する。

<新規顧客確保による利用者の裾野拡大>

岡山県北部や広島県北部への利用者支援制度の周知等の情報発信を強化することにより、米子ソウル便利用の新規顧客を確保し、利用者の裾野拡大を図る。

「ミシュランガイド京都・大阪+鳥取2019」鳥取県掲載店お披露目会 及び先行販売会の開催について

平成30年10月11日
観光戦略課国際観光誘客室

このたび、世界的飲食店等ガイドブックである「ミシュランガイド」の京都・大阪版に加わる形で、国内エリア（19番目のエリア）として鳥取県が掲載され、10月9日（火）に京都市の二条城で行われた「ミシュランガイド京都・大阪+鳥取2019」の出版お披露目パーティーで掲載店が紹介されました。本県においても、「食のみやこ鳥取県」が世界に認められたことを国内外に向けて発信するため、掲載店の料理人、関係者の皆様をお招きした掲載店お披露目会及び先行販売を実施します。

1 掲載店お披露目会

(1) 日時

10月11日（木） 午後4時20分から（40分程度）

(2) 場所

仁風閣 2階 謁見所（鳥取市東町2丁目121）

(3) 主催

鳥取県（協力：日本ミシュランタイヤ株式会社＝ミシュランガイド出版社）

(4) 内容

- ・ 出版社から発刊概要報告
- ・ 出版社から掲載店舗紹介
- ・ 掲載記念品贈呈、記念撮影

2 ガイド紹介及び先行販売

(1) 日時

10月11日（木） 正午から午後1時まで

(2) 場所

鳥取県庁 本庁舎 1階ロビー

(3) その他

- ・ 10月12日（金）の一般書店発売日に先立って鳥取県内で同書を購入できるのはこの先行販売会のみです。
- ・ 12時15分から12時45分の間で、ミシュランタイヤのキャラクターである「ミシュランマン」が登場する予定です。

3 今後の活用

海外に向けて「食のみやこ鳥取県」が世界に認められたことを発信するため、インターネットを活用した情報発信を行うとともに、海外の旅行博や旅行会社への訪問時に紹介するなど、食の魅力を活用した各種プロモーションを強化します。

台中市との友好交流協定の締結及び「2018台中フローラ世界博覧会」への出展について

平成30年10月11日
交 流 推 進 課

台湾台中市での本県の認知度向上及び観光客誘客を目指し、11月から開催される「2018台中フローラ世界博覧会」に以下のとおり出展・参加するとともに、出展に合わせて台中市と友好交流協定を締結するよう調整しておりますので報告します。

1 台中市との友好交流協定の締結

(1) 経緯

1997年に梨の穂木輸出をきっかけに交流が始まり、青少年交流や温泉交流等を通してつながりを深め、昨年10月には観光交流協定を締結し、チャーター便の運航や観光誘客の取組を強化してきた。この度、更なる交流促進を目指し、友好交流協定を締結することとしたものです。

(2) 今後の取組

これまでの青少年、文化、観光等の交流を礎に、スポーツや物産なども含め、幅広い交流を推進していく。

(3) 協定締結式(予定)

日 時：11月2日(金) 午後1時～1時50分

場 所：台中市政府庁舎内

出席者：林佳龍台中市長、平井伸治鳥取県知事、鳥取県議会台湾訪問団、北栄町、鳥取県日台親善協会関係者

2 台中フローラ世界博覧会(花博)の概要

(1) 名 称：2018台中フローラ世界博覧会(中文名：「2018臺中世界花卉博覽會」)

(2) 期 間：2018年11月3日～2019年4月28日

(3) 開園時間：午前9時～午後7時 ※ただし、金・土及び連休は午後9時まで

(4) 会 場：台中市后里区、外浦区及び豊原区(95ヘクタール) ※メイン会場は后里区(台中市北部)

(5) テ ー マ：「花を再発見するGNP：緑、自然と人と触れ合う花の都市」

※GNP：Green(緑)、Nature(自然)、People(人々)

(6) 来場者数：800万人～1,000万人見込み

3 鳥取県の出展概要

鳥取県観光事業団(花回廊)と連携して下記のとおり出展します。

(1) 出展期間：2018年11月3日～11月18日

(2) 出展会場：后里馬場園区花艶館

(3) 展示規模：1ブース(5m×6m)分

(4) 出展目的：鳥取県及びとっとり花回廊をPRすることで、台湾及びその周辺からの誘客促進を図る。

(5) 出展テーマ：「とっとり花回廊と鳥取県」

—開山1300年「大山」を借景とした日本有数のフラワーパークへようこそ—

※日本からの出展予定団体：岐阜県、愛媛県、群馬県、名古屋市、駒ヶ根市(長野県)、大分県 ほか

※上記の他、ステージイベント、県観光・まんがPR、県産品のプロモーション試食会、販売促進活動等を実施します。(町の観光ブースには三朝町と北栄町がPRを行う予定。)

※観光交流協定に基づき、花博期間中に両地域を結ぶチャーター便運航を実施します。

[チャーター便運航日程]

・往路 11月1日/8日(木) 13:20 鳥取砂丘コナン空港発—15:30 台中空港着

・復路 11月4日/11日(日) 11:50 台中空港発—15:30 鳥取砂丘コナン空港着

4 知事渡航日程(案)

日にち	行 程
11/1(木)	(移動 日本→台湾) 台中旅行会社等との面談 [台中市泊]
11/2(金)	鳥取県物産展 友好交流協定締結(首長級会談) まんがコンテスト開催記者発表 台北旅行会社等との面談 [台中市泊]
11/3(土)	花博会場視察、花博ステージでのPR 鳥取和牛レストランフェア (移動 台湾→日本)

「まんが王国とっとり国際マンガコンテスト in 台中 2018」の開催について

平成30年10月11日

まんが王国官房

鳥取県と台中市の友好交流協定締結記念として、台中市政府と共同でマンガコンテストの開催を調整しています。当コンテストにより、マンガを通じた両州市の交流推進と、台湾における本県の認知度向上を図ります。

1 大会名称

鳥取県×台中市友好交流協定締結記念

まんが王国とっとり国際マンガコンテスト in 台中 2018

2 募集概要

(1) 募集作品

・テーマ

「交流」(両部門共通)

・部門及び規定ページ数

1コマ・マンガ部門 1ページ

4コマ・マンガ部門 8ページ以下

(2) 応募資格

台湾在住であること。(在住地以外は、プロ・アマの別、年齢、国籍等一切不問)

(3) 募集期間

平成30年11月2日(金)～平成31年1月10日(木)

(4) 応募先

KCA角川国際動漫教育台湾校

(5) 審査

両州市のマンガ関係者により審査を行う。(審査員代表は台中市が選任)

(6) 賞及び副賞

・最優秀賞 1名 賞状及び副賞

・鳥取賞 1名 賞状及び副賞

・台中賞 1名 賞状及び副賞

(7) 表彰

最優秀賞受賞者を、平成31年2月23日開催予定のまんが王国とっとり国際マンガコンテスト表彰式マンガアワードSHOWに招待する。

3 記者発表会

平成30年11月2日(金)に開催予定の協定締結式の中で当コンテストの実施について発表し、作品募集告知を開始する。

ジャポニスム2018「『地方の魅力』週間一祭りと文化事業」への出展について

平成30年10月11日
まんが王国官房

フランス・パリで開催されるジャポニスム2018の自治体参加企画枠である「『地方の魅力』週間一祭りと文化事業」に出展し、まんが王国とっとりPRを中心とした鳥取文化の情報発信を行います。「展示」と「ワークショップ」の2種類で出展し、まんが王国と通りの認知度向上に繋がります。

1 催事名称 ジャポニスム2018「『地方の魅力』週間一祭りと文化事業」

2 出展期間 平成30年10月18日(水)～27日(土)

3 出展場所

パリ日本文化会館(所在地:101 bis, quai Branly 75740 Paris Cedex 15, France)

※パリにおける日本文化の発信・文化交流拠点であり、国際交流基金が運営する施設。

4 出展内容

(1) 谷口ジロー作品を活用した「鳥取屏風絵」等の展示

○期間 10月18日(水)～27日(土)

○場所 パリ日本文化会館 1階 エントランスホール

○内容

・エントランスホール全体を使い、岩手県と共同で「マンガの国・日本」をアピールする。

・鳥取県の単独展示として、「描くひと 谷口ジローのふるさと 鳥取屏風絵」を出展する。

・サイズ:縦2.4m×横8.4mの巨大な「鳥取屏風絵」パネル

・ねらい:鳥取県が、フランスで知名度が高い谷口ジロー氏のふるさとであることをアピールし、谷口作品に描かれた鳥取の風景を四季の変化とともに屏風絵風に表現するとともに、鳥取が描かれた作品の複製原画(8点)を展示する。

・デザイン:別紙のとおり

(2) 因州和紙を活用したワークショップの開催

○期日 10月23日(火)及び24日(水)

○場所 パリ日本文化会館 6階 レセプションルーム

○内容 切り絵体験及び紙すき体験

(切り絵体験) 鳥取ゆかりの切り絵作家が講師となり、因州和紙の質感や温かさを感じながら切り絵体験を行う。作成した切り絵には、まんが王国とっとりキービジュアルのシールを貼って体験者にプレゼントし、当県に対する認知度の向上を図る。

(紙すき体験) 青谷和紙工房が講師となり、紙すきの簡易木枠(ハガキサイズ)を用いた紙すき体験を行う。脱水、乾燥まで行い、切り絵同様まんが王国キービジュアルのシールを貼って体験者にプレゼントし、当県に対する認知度の向上を図る。

【参考】ジャポニスム2018及び「『地方の魅力』週間一祭りと文化」概要

○「ジャポニスム2018」とは

・概要 日仏友好160周年を記念して日本とフランスの両国が連携し、芸術の都フランス・パリを中心に“世界にまだ知られていない日本文化の魅力”を紹介する大規模な複合型芸術イベント。歌舞伎、能・狂言等の伝統文化、現代演劇、美術、マンガ・アニメ等の企画実施や、日本の祭り・伝統工芸等を通じた地方の魅力発信、和食・日本酒等の海外展開など、数ヶ月にわたる開催期間の中で、様々な企画が実施される。

・期間 平成30年7月～平成31年2月

○自治体参加企画「『地方の魅力』週間一祭りと文化」とは

・概要 多様で豊かな各地方の魅力を発信し、日本文化への理解を深化促進することを目的に実施される企画。「地方文化紹介企画」と「祭り」の2種類に分かれ、全体で12自治体が参加。

・期間 平成30年10月18日(水)～27日(土)

・場所 パリ日本文化会館(地方文化紹介企画)及びアクリマタシオン庭園(祭り)

○他自治体の状況

・「地方文化紹介企画」への出展自治体

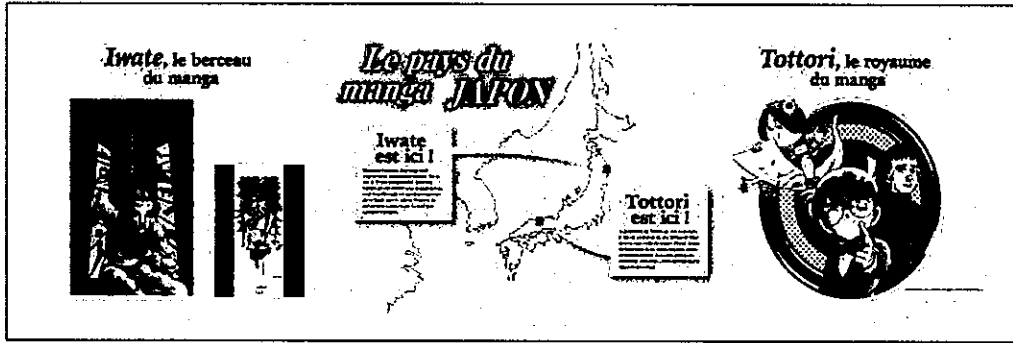
市川市、岩手県、木曾町、岐阜県、徳島県、奈良県・奈良市、新潟市、兵庫

・「祭り」への出展自治体

市川市、岩手県、高知県、五所川原市、徳島県、奈良県・奈良市、山梨県、

<展示物デザイン>

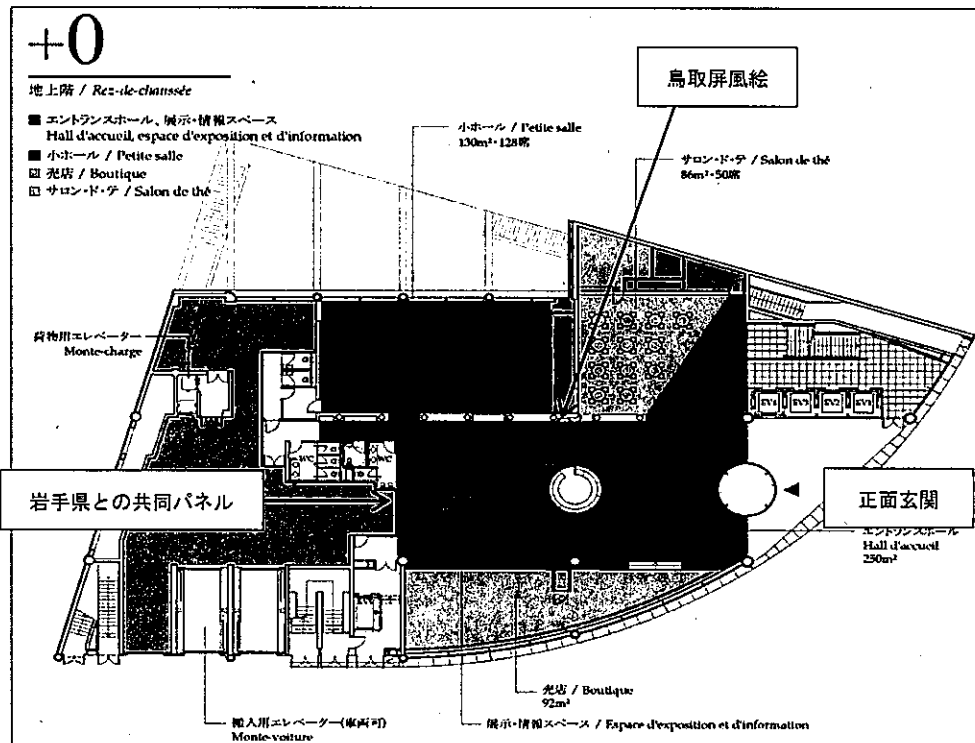
(1) 岩手県との共同パネル



(2) 谷口ジロー作品を活用した「鳥取屏風絵」



※パリ日本文化会館エントランスホール平面図



鳥取市文化財団及び今井書店と連携した谷口ジロー顕彰事業の開催について

平成30年10月11日

まんが王国官房

鳥取県出身の世界的な漫画家 谷口ジロー氏を顕彰するとともに、谷口作品の魅力を広く伝えるため、公益財団法人鳥取市文化財団及び株式会社今井書店と連携し、谷口作品の舞台となった国指定重要文化財仁風閣などを会場に以下のとおりイベントを開催します。

1 「谷口ジローまがの部屋 in 秋の仁風閣フェア」の開催

- (1) 期 間 平成30年10月18日(木)～11月11日(日) 9:00～17:00 月曜休館
- (2) 場 所 仁風閣(鳥取市東町2-121)
- (3) 内 容 ①谷口ジロー氏作品を陳列する。(2階陳列所等で38タイトル63冊を自由閲覧可)
②複製原画等を展示する。(2階陳列所)
③谷口ジロー氏作品を販売する。(1階受付)
- (4) その他 ・参加無料(ただし、入館料(一般150円)が必要)

2 「谷口ジローまがの部屋 in 秋の仁風閣フェア・スペシャルイベント」の開催

- (1) 期 日 平成30年11月10日(土) 17:00～18:30
- (2) 場 所 仁風閣(鳥取市東町2-121)2階 謁見所
- (3) 内 容 トークイベントを開催する。
タイトル:「ふるさと鳥取で谷口ジローの魅力を語る。日本から、フランスから」
出演者:関川夏央さん(作家、『事件屋稼業』『坊っちゃん』の時代』シリーズ共作者)、イラン・グエンさん(フランス語翻訳・通訳者、アニメーション研究者)
- (4) その他 ・谷口ジロー氏作品の販売(2階)
・参加、入館とも無料

3 「本の学校×まんが王国とっとりトークイベント」の開催

- (1) 期 日 平成30年11月11日(日) 13:30～15:00
- (2) 場 所 本の学校今井ブックセンター(米子市新開2-3-10)2階 多目的ホール
- (3) 内 容 トークイベントを開催する。
タイトル:「ふるさと鳥取で谷口ジローの魅力を語る。日本から、フランスから」
出演者:関川夏央さん(作家、『事件屋稼業』『坊っちゃん』の時代』シリーズ共作者)、イラン・グエンさん(フランス語翻訳・通訳者、アニメーション研究者)
- (4) その他 ・参加無料
・本の学校及び鳥取市吉成店で関連フェアを開催予定

フラダンス全国大会の開催について

平成30年10月11日
中部総合事務所地域振興局

9月7日～9日に県中部において「モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フラ・フェスティバル日本大会 in 鳥取（フラダンス全国大会）」が開催されましたので、その概要を報告します。

この大会は、中部地震からの福興をアピールし、また全国のフラダンスの愛好家が鳥取県中部に多く集うことを目指して、1市4町とKNT（近畿日本ツーリスト）ーCT（クラブツーリズム）ホールディングス株式会社が連携して開催されたものです。

1 モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フラ・フェスティバル日本大会

毎年ハワイ島で開催されるフラダンスの世界大会への出場権をかけた日本の予選大会であり、「コンペティション」部門の 카테고리 優秀グループは世界大会への出場権を獲得できる。

2 大会結果概要

(1) 期 日 平成30年9月7日（金）～9日（日）

(2) 会 場 鳥取県中部（主会場：倉吉未来中心）

(3) 主 催 モク・オ・ケアヴェ・インターナショナル・フラ・フェスティバル日本大会 in 鳥取実行委員会

(4) 大会概要

○来場者 （大会）延べ1,400名（三朝町、湯梨浜町及び琴浦町での関連フラ）延べ454名
※北栄町での砂丘フラは荒天のため中止となった。

○宿泊者 延べ689名

○大会成績

・コンペティション（競技・2部門）6ハーラウ（フラ教室）参加

クブナグループ（46歳以上（現代フラ））

第一位 フラ・ハラウ・ピカケ・テルヌマ 625点（境港市・武良範子先生）

第二位 カ・レオ・オ・ラカ・イ・イアパナ〜カ・パー・フラ・オ・カ・イエイエ
625点（愛知県）

第三位 カ・フラ・ファイ・オ・ケーハウラニ 606点（神奈川県）

※第一位と第二位は同点であったが、審査委員長クムフラ・ナラニ・カナカオレ氏の点数により1位が確定し、来年春にハワイ島で開催予定の世界大会への出場権を獲得した。

ワヒネグループ（13歳以上（現代フラ、古典フラ））

第一位 ハーラウ・フラ・オ・ミノアカ 1,292点（大阪府）

第二位 ファイ・フラ・ナーレイカラクプア 1,278点（東京都）

第三位 フラ・ハラウ・ピカケ・テルヌマ 1,240点（境港市）

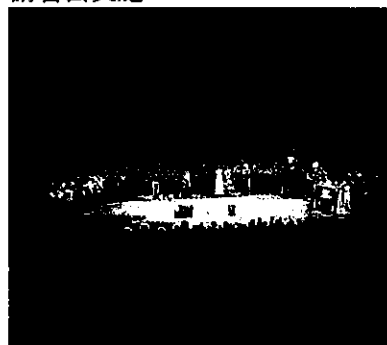
・エキシビション（日頃の練習成果の発表会）21ハーラウ参加

・ワークショップ（カリスマによる直接指導のセミナー）6講習会実施



【クブナグループ】

フラ・ハラウ・ピカケ・テルヌマ1位



【フィナーレ】

○その他

中部管内各地域でフラダンスイベントを開催した。



【前夜祭・湯梨浜町（300名参加）】



【奉納フラ・三朝町（44名参加）】



【交流フラ・琴浦町（110名参加）】

ウォーキングリゾートとつとりの推進について

平成 30 年 10 月 11 日
中部総合事務所地域振興局

ウォーキングと歴史・文化、食、自然・景観などの地域資源を活かした地域づくり「ウォーキングリゾートとつとり」の推進について、4月から9月末までの事業実施概要と今後の予定について報告します。

1 第18回SUN-IN未来ウォークの開催（主催：NPO法人未来ほか（鳥取県補助事業））

○概要

- ・開催日 平成 30 年 6 月 2 日（土）・3 日（日）
- ・参加者数 延べ 2,637 人（うち約 4 割が県外からの参加、海外からは 6 カ国・地域 延べ 31 人）
- ・コース：中部の自然、文化、歴史を味わえる、3 km から 35 km までの 10 コース（2 日間）
- ・大会テーマ：なつかしい日本の風景に出逢える故郷

○鳥取県を代表する誘客力ある全国規模のウォーキング大会で、参加者の約 4 割が県外から参加した。

○地域住民等ボランティアによる地元の味覚を楽しむことができるおもてなしを実施した。

○NPO法人未来は、今年、大韓ウォーキング連盟との「日韓交流協約」提携 15 周年を迎えた。



出発式



ウォーキング

2 ロングトレイル策定イベント「ロングトレイルであそぼう ー東大山と田園のみちー」の開催（主催：鳥取県、運営：特定非営利活動法人未来）

○概要

- ・開催日 平成 30 年 7 月 28 日（土）
- ・場所（スタート・ゴール） 旧山守小学校（倉吉市関金町堀 2163）
- ・参加者数 115 名（うち中学生以上 101 名、小学生 11 名、幼児 3 名、県内 96 名、県外 21 名）
- ・コース：東大山の清流と田園のみち（倉吉市関金町山守地区 約 7 km）

○平成 29 年度に県の自然や歴史、文化に触れることのできる、全県を横断するロングトレイルルートを策定したことを記念し、ロングトレイルに親しんでいただくことを目的に開催した。（中部の区間は、一向平（琴浦町）から三徳山（三朝町）をつなぐルート）

○大山開山 1300 年祭と第 3 回「山の日」記念全国大会 in 鳥取のイベントとして、東部・西部地区と連携して開催した。

○参加特典として、東大山の恵みおもてなしランチ、自然遊び体験、関金温泉日帰り入浴券を用意した。



開会式（準備体操）



ウォーキング



おもてなし（地元和牛の炭火焼き）

3 WTC（ワールド・トレイルズ・カンファレンス）スペイン大会への参加

○概要

- ・開催日 平成 30 年 9 月 26 日（水）～29 日（土）

- ・開催地 スペイン北西端部ガリシア州のア・コルーニャ県ガリシア サンティアゴ
- ・参加者数 41カ国 400名（実人数）
- 第6回WTC鳥取大会（平成28年度開催）から第7回WTCスペイン大会への引継ぎセレモニー
- ポスターセッションへの参加
- ガリシア州観光局長との面談、ウォーキング及びトレイルを通じた観光振興及び地域振興についての意見交換
- 国際会議「世界のトレイル」にて、ウォーキングリゾートとっとりについてのプレゼンテーションを行った。

※第6回WTC鳥取大会

平成28年10月14日から17日までの4日間、倉吉未来中心を主会場に日本で初めて開催し（主催：WTC鳥取大会実行委員会、ワールド・トレイルズ・ネットワーク（WTN）、延べ33カ国・地域から4,500名が参加。大会最終日に「ワールドトレイルズカンファレンス鳥取宣言」に合意した。



引継ぎセレモニー



面談



プレゼンテーション



クロージング

4 ONSEN・ガストロノミーツーリズムミニシンポジウムの開催（主催：公益社団法人日本観光振興協会、共催：鳥取県ほか）

○概要

- ・開催日 平成30年11月17日（土）
- ・場所 エキパル倉吉 多目的ホール
- ・その他 ミニシンポジウムの翌日に、風光明媚な東郷湖をめぐりながら、自然・景観と食、温泉を楽しむことができる「ONSEN・ガストロノミーウォーキング in【湯梨浜】はわい温泉・東郷温泉」を湯梨浜町ONSEN・ガストロノミーウォーク実行委員会（事務局：湯梨浜町産業振興、NPO法人未来）が開催する。

○テーマ：鳥取発！地域を元気にするONSEN・ガストロノミーツーリズム

○ONSEN・ガストロノミーツーリズムへの理解を深め、普及を図るとともに、鳥取県内での地域資源を活かした地域振興及び観光振興を考えるきっかけとする。

※ONSEN・ガストロノミーツーリズム

日本の魅力ある温泉地を拠点として、その土地の気候風土が生んだ食材、習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、その土地の食文化に触れることを目的としたツーリズム

5 第6回SUN-IN未来100kmウォークの開催（主催：NPO法人未来（鳥取県補助事業））

○概要

- ・開催日 平成30年11月10日（土）・11日（日） ※正午スタート（制限時間24時間）
- ・参加者数 200人（うち、県外参加者約4割、韓国から21人）（第5回実績）

○県中部全域にわたるロングウォーキング大会

○韓国の大韓ウォーキング連盟との共同開催大会（同連盟主催4大会と本大会を合わせた5大会が韓国におけるグランドスラム大会という位置づけ）

6 世界に通用するウォーキングコースの整備

鳥取県ウォーキングコース旅行商品化支援事業補助金を活用し、倉吉市と北栄町が旅行商品化に向けたウォーキングコースの整備を進めている。

秋の伯耆国「大山開山 1300 年祭」関係イベント等について

平成 30 年 10 月 11 日

西部総合事務所地域振興局

10 月 20 日、21 日に伯耆国「大山開山 1300 年祭」のクライマックスイベント「大山ワンダーフォーラム」を開催するほか、秋の紅葉シーズンに大山圏域の歴史・文化・自然をアピールするイベントを多数展開していきますので、その概要を報告します。

1 大山ワンダーフォーラム

- 鳥取県最大規模の食の祭典「農と食のフェスタ in せいぶ」(10/20, 21、米子市内)と一体的に、大山開山 1300 年祭でスポットを当てた大山圏域の様々な魅力を一度に味わえるクライマックスイベントとして「大山ワンダーフォーラム」を開催する。
- 各イベントを通じて、大山を中心とした伯耆国圏域の歴史・文化・自然・食の魅力を県内外の方にアピールしていく。

日	イベント	内容
10 月 20 日 (土)	「大山を詠む！」俳句コンテスト (13:30～16:00、米子コンベンションセンター小ホール)	大山等の写真をテーマに出場者が俳句を詠み競う。 〔ゲスト〕藤田弓子さん
	「星」のフェスタ (10:00～20:30、米子市児童文化センター)	星空観察、人気プラネタリウム番組上映、トークショーを通じて星空の魅力を堪能する。 〔ゲスト〕KAGAYA さん ほか
10 月 21 日 (日)	大山ブランドフェスティバル (10:00～16:00(※21 日は 15:00 まで) 米子コンベンションセンター 国際会議室)	大山開山 1300 年祭おもてなし料理の提供、料理コンテストなどで水と食の魅力を味わう。 〔ゲスト〕いけや賢二さん ほか
	大山ワンダーとっとりスタイル エコツーリズム講演会 (10:30～12:00、米子コンベンションセンター 小ホール)	大山と日本文学という視点から大山の魅力を再発見する。 〔ゲスト〕ロバート キンベルさん
	日本の鉄文化・たたら歴史フォーラム (9:30～16:00、米子市公会堂)	たたら製鉄に関する事例発表や日本刀の魅力に迫る対談等を行う。 〔ゲスト〕井沢元彦さん、高橋英樹さん

※関連イベントとして、戸板市(10/20)、よなごグランマルシェ(10/21)、よなご歩き愛です(10/21)も開催する。

(1) 「大山を詠む！」俳句コンテスト

ゲストとして俳句が趣味の女優・藤田弓子さんをお招きし、俳句と写真を通じて風光明媚な大山の魅力、素晴らしさを味わうステージイベントを実施する。

日時 10 月 20 日 (土) 13:30～16:00

場所 米子コンベンションセンター 小ホール

内容

ア ステージ発表

- ・出場者(3 人 1 組のチーム出場)が「私の好きな大山写真コンテスト」(H29 年度実施)の入選写真をテーマとして俳句を作り、ステージで披露し、観覧者と大山の魅力を共有する。



藤田弓子さん

※藤田弓子さんのミニトークあり。俳句甲子園全国大会等で活躍する愛媛県の松山東高校、伯方高校、今治西高校もゲスト出場する。

イ 書道パフォーマンス

- ・今年8～9月に新聞紙面上で実施した伯耆国「大山開山1300年祭」記念俳句大賞の大賞受賞作（2点）を、米子西高校がパフォーマンス付きで揮毫する。



米子西高校書道パフォーマンス

【参考】伯耆国「大山開山1300年祭」記念俳句大賞・大賞受賞作

自由部門：「大山を称ふる手話の指涼し」

写真部門：「大山の宇宙へ続く登山道」

※自由部門は大山が題材であればどのような句でもよく、写真部門は昨年実施した「私の好きな大山写真コンテスト」を題材として作句するもの。全国から自由部門578点、写真部門75点、計653点の応募があった。

ウ 関連事業「一大山さんに感謝一文芸祭典」

- ・大山をテーマとした書、写真、俳句、短歌、文章などを一堂に展示する。

期間：10/20(土)10:00～10/21(日)15:00

場所：米子コンベンションセンター会議棟 3階 第2会議室

(2) 「星」のフェスタ

天体望遠鏡等を使った星空観察や大ヒットプラネタリウム番組「銀河鉄道の夜」の上映のほか、同番組の制作者・KAGAYAさん（映像クリエイター・星景写真家）のトークショーなどを行う。

日時 10月20日（土）10：00～20：30

場所 米子市児童文化センター

内容

ア プラネタリウム番組の上映

- ・観客動員数100万人突破の大ヒット番組「銀河鉄道の夜」（KAGAYAさん制作）を上映する。

イ KAGAYAさんトークショー&トークセッション

- ・KAGAYAさんのトークショー及び同氏と金本成生さん（宇宙ビジネスを手掛ける株式会社スペースシフト代表取締役。米子市出身）による、星や宇宙にまつわるトークセッションを行う。

ウ 星空ウォッチング

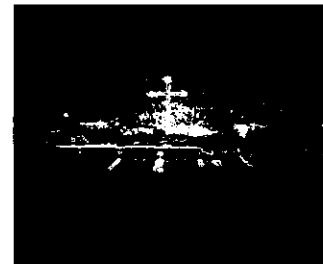
- ・光学機器メーカービクセン協力のもと、天体望遠鏡3台、双眼鏡25台に加え、米子市児童文化センターの天体観測室の望遠鏡なども利用して星空観察を行う。

エ VRオーロラ体験

オ 宇宙食&天体グッズ販売

カ 星空カフェ（カフェブース出店）

キ ワークショップ「風船で宇宙人を作ろう」



銀河鉄道の夜

(3) 大山ブランドフェスティバル

大山圏域の水と食の素晴らしさをPRし、地域の伝統料理や大山開山1300年祭を機に新たに創作された食（伯耆国「大山開山1300年祭」おもてなし料理）等の魅力を後世へと引き継ぐイベントを実施する。

日時 10月20日（土）10:00～16:00、21日（日）10:00～15:00

場所 米子コンベンションセンター国際会議室及びコンベンションセンター前道路

内容

ア 大山圏域 山里海の幸 料理コンテスト 20日（土）12:45～15:00

鳥取県西部の食材を活用し、大山をテーマにしたワンプレート創作料理のコンテストを行う。特別ゲストのウル得マンことお笑いコンビ「犬の心」のいけや賢二さんが、応募作品をアレンジした時短レシピを披露する。



いけや賢二さん

イ 大山を楽しむ お料理教室 21日（日）10:30～12:00

「予約のとれない料理教室」で話題の道乃さん（料理研究家）による、アンチエイジングをテーマに大山圏域の食材を使ったヘルシー家庭料理の教室を開催する。

ウ プロも驚く高校生の創作料理発表 21日（日）13:00～14:30

大山開山1300年を機に、地元高校生が飲食店と一緒に取り組んだ創作料理の開発活動の成果を発表する。数量限定で試食も提供する。

エ おもてなし料理コーナー 20日（土）10:00～16:00、21日（日）10:00～15:00

大山圏域の食の魅力を伝える「おもてなし料理」を日替わりで6種類提供する。

オ サントリー水の出張教室 20日（土）11:30～12:15、21日（日）12:00～12:45

「未来に水を引き継ぐために」をテーマに、サントリーの出張教室を開催する。

カ おもてなし料理スタンプラリー

国際会議室でのイベント参加とおもてなし料理購入でスタンプを集め、抽選会に参加すると商品券などが当たる。

(4) 大山ワンダーとっとりスタイルエコツーリズム講演会「心の風景を旅する」

日本文学研究を専門とするロバート キャンベルさん（国文学研究資料館長）を講師に迎え、「大山と日本文学」という視点から、大山の自然、歴史、伝統行事などの魅力を再発見するとともに、私たちが守り伝えていくべき大山について考えていくための講演会を開催する。

日時 10月21日（日）10:30～12:00

場所 米子コンベンションセンター 小ホール

演題 「日本文学のローカルとグローバルと ～地域文化を見つめ、創造する一歩として～」



ロバート キャンベルさん

(5) 日本の鉄文化・たたら歴史フォーラム

たたら製鉄に関する全国各地の取組事例発表や作家・井沢元彦さんと俳優・高橋英樹さんによる日本刀の魅力に迫る対談等を行う。

日時 10月21日（日）9:30～16:00

場所 米子市公会堂

内容

【午前の部】「全国たたらサミット」(9:30~12:15)

ア 各地域取組事例発表

※たたら製鉄をテーマに地域活性化等に取り組んでいる団体の発表
鉄の道文化圏推進協議会(島根県)、宍粟鉄を保存する会(兵庫県)、
備中国新見庄たたら伝承会(岡山県)、
奥安芸の鉄物語たたらの楽校実行委員会(広島県)、
いわてたたら研究会(岩手県)、伯耆国たたら顕彰会(鳥取県)



井沢元彦さん

イ 提言(たたらトーク)「たたらで日本の歴史をひもとく」

角田徳幸さん(島根県教育庁埋蔵文化財調査センター調査第二課長)
石村隆男さん((公財)とっとりコンベンションビューロー理事長)



高橋英樹さん

【午後の部】「大山山麓の歴史・刀剣シンポジウム」(13:15~16:00)

ウ 講演「たたら・はがね・日本刀 その文化と歴史」

井沢元彦さん(作家)

エ 対談「伯耆国 日本刀はここから始まった！」

高橋英樹さん(俳優)×井沢元彦さん

※進行役:及川史朗さん(一般社団法人全日本刀匠会事業部プロデューサー)

オ 次の100年に向けたメッセージ

伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会 会長 松村順史

【その他関連イベント・展示等】

○神楽上演(日南神楽神光社)、居合道演武(米子真武館)、“大山賛歌”合唱(ゴスペルオーブ)、ミニたたら操業(砂鉄投入体験)、「あなたの記念刀」(ペーパーナイフ)づくり体験、都合山たたら遺跡AR体験、伯耆国「大山開山1300年祭」記念刀展示 など

(6) その他関連イベント

ア 戸板市(といたいち)

・戸板の上に品が並ぶ昔ながらの商店市を開催する。

(10/20(土)、本通り商店街~元町通り商店街、主催:「市」実行委員会)

イ よなごグランマルシェ

・「山陰いいものマルシェ」と「よなごマルシェ」が合同で開催され、大山圏域の豊かな自然が育んだ農水産品、加工品など選りすぐりの逸品を一堂に集めて展示・販売する。

(10/21(日)、米子市公会堂前広場、主催:米子商工会議所・同青年部)

ウ よなご歩き愛です(あるきめです)

・全国各地で開催されている人気ウォーキングイベントを開催する。歩数に応じて景品を贈呈する。

(10/21(日)、米子下町周辺、主催:米子市)

2 伯耆国「大山開山 1300 年祭」関係イベントの実施結果 ※主なもの

(1) 大山の大献灯〔主催:大山夏祭り実行委員会〕

○大山の夏の風物詩「お盆の大献灯」を期間拡大して開催し、観光客の分散、混雑解消、満足度向上を図りつつ、より多くの方に、幻想的な大山の絶景を楽しんでいただいた。

○計9日間で、合計17,400人(例年は多い年でもお盆の3日間で9千人程度)を集客した。

期間1	1日目(8/10)	2日目(8/11)	3日目(8/12)	4日目(8/13)	合計
8/10~13	1,100人	1,800人	1,700人	1,900人	6,500人
期間2	1日目(8/24)	2日目(8/25)	3日目(8/25)	合計	
8/24~26	台風の影響により中止	1,700人	1,400人	3,100人	
期間3	1日目(9/22)	2日目(9/23)	3日目(9/24)	合計	
9/22~24	3,000人	3,600人	1,200人	7,800人	

(2) その他

○台風24号の影響により「新しい『大山詣り』ホーリートレイル」及び「1300本のたいまつ行列」は11月11日(日)に延期した。

○台風25号の影響により「とっとりバーガーフェスタ」を延期した。(11月17日(土)、18日(日)開催予定)

3 近日開催予定の伯耆国「大山開山 1300 年祭」関係イベント ※主なもの

(1) 秋のご縁日〔主催:大山紅葉まつり実行委員会(大山自治会)〕

○毎年10月24日に行われる大山寺の祭で時代衣装を着た稚児行列、採灯大護摩法要、大山僧兵太鼓の奉納などが行われる。

ア 稚児行列 10:00~

烏帽子、袴などをまとった子供たちと僧兵・山伏・天狗の行列が大山寺地区内を回る。

イ 施餓鬼 10:00~

大山寺本堂前で、大山なめこ汁を参拝者に振舞う。

ウ 彩灯大護摩法要 10:40~

大山寺境内に祭壇を設け、天台修験による法要を執り行い、古札の焚き上げ、家内安全・交通安全・商売繁盛等の諸願成就の祈願を行う。

エ 大山僧兵太鼓 11:20~

オ 散餅 11:40~



彩灯大護摩法要

(2) 大山紅葉満喫ウォーク (主催:大山紅葉満喫ウォーク実行委員会)

○錦秋の大山環状道路(榎水高原-奥大山スキー場間7.5km)を半日限定で歩行者に開放する。

○同区間を活用したウォークイベントの開催、県内外からのウォーキングツアーの招致に加えて、周辺エリアの食イベント「奥大山美味いもん祭」との連携により、訴求効果を高める。



○大山観光の新たな楽しみ方を提供して県内外からの集客及び地元経済の振興を図る。

日時 10月27日(土) 7:00~14:00

場所 大山環状道路(榊水高原-奥大山スキー場間) 7.5km

内容

ア 大山環状道路の歩行者開放

- ・自動車、オートバイ及び自転車の通行を規制し、車両を気にせずゆったりと歩ける区間を提供する。
- ・ウォーキングのための移動手段として、大山寺~榊水高原~奥大山スキー場間で30分ごとにシャトルバスを運行する。

イ ウォーキングイベントの実施

- ・大山環状道路及び紅葉の名所鍵掛峠を通る4コースを設定する。定員500名を上回る申込みがあり、予定を早めて9日(火)に募集を締め切った。

[コース]

- 奥大山スキー場-鍵掛峠間(往復4.2km/募集定員250名)
- 榊水高原-奥大山スキー場間(片道7.5km/募集定員50名)
- 榊水高原-鍵掛峠間(往復10.8km/募集定員100名)
- 健脚・横手道(榊水高原-鍵掛峠-大山寺橋13.0km/募集定員100名)

ウ ウォーキングツアーの招致

- ・県観光連盟の観光情報説明会等に参加し、中京、京阪神及び中四国地方の旅行会社に歩行者開放区間のウォーキングツアー催行を提案したところ、6企業・団体がツアーを予定し、10月4日時点で1,000人近い申込みがあった。

(3) 新しい「大山詣り」ホーリートレイル大会 [主催:伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会]

○かつて大山詣りに供された「大山道」を、信仰の道「ホーリートレイル」として活用し、3つの大山道(尾高道、横手道、川床道)から一斉に大山を目指すハイクイベントを開催する。

○一町地蔵、道標、石畳など当時の面影を残す古道をハイクで楽しみ、夜のたいまつ行列と合わせて1300年祭を満喫いただく。

○ゲストとして、西谷綾子さん(タレント・モデル、倉吉市出身)、福島和可菜さん(タレント・女優・マラソンランナー)などが参加する。

ア 川床道(ロングコース:約8.5km/募集定員30名)

イ 横手道(ショートコース:約4.5km/募集定員30名)

ウ 尾高道(ショートコース:約5.7km/募集定員400名)

開催日 11月11日(日)

時間 川床道(8:30 大山博労座駐車場集合)

横手道(12:30 大山博労座駐車場集合)

尾高道(14:15 森の国集合)

参加費 川床道&横手道:2,000円、尾高道:1,500円



(4) 秋のたいまつ行列~継承・次の100年へ~ [主催:伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会]

○大山夏山開き祭(前夜祭)で年1回のみ開催されるたいまつ行列を、開山1300年を記念して秋にも開催し、より多くの方に、「炎の河」が流れる荘厳で幻想的な大山の情景を体験、鑑賞いただく。



○大山博労座会場では、大山カラス天狗市（屋台）や大山僧兵太鼓・三徳山行者太鼓・下蚊屋荒神神楽の演奏、奈都子さん（米子市出身、代表曲：山陰DCイメージソング「あなたに帰る旅」）などのステージイベントも実施する。

日時 11月11日（日）18:30～
 場所 大神山神社奥宮～大山博労座
 備考 14:00 たいまつ引換券販売開始（博労座第4駐車場）
 ※代金1,300円（小学生以下500円）、記念品付き
 15:30 たいまつ引換（～17:30）
 18:30 たいまつ行列開始



記念品の輪袈裟
 （参加者が身につけて行進する）

(5) とっとりバーガーフェスタ【主催:とっとりバーガーフェスタ実行委員会】

- 全国各地で活動・販売される地域性のあるご当地バーガーが集い、交流、地域活性化を図る。
- 「全国ご当地バーガーグランプリ」を開催し、全国 No. 1 ご当地バーガーを決定する。
- 開山1300年を迎えた大山への敬意を込め大山豚を加えた「新・YAZU バーガーwith 大山」、大山寺地区の1300年祭メインコンセプト「調ふ」に沿い、精進料理に親しんでいただく「禅」バーガー大山寺」などが全国のご当地バーガーとともに地域を盛り上げる。



日時 11月17日（土）10:00～15:00、18日（日）10:00～14:00（結果発表15時）※予定
 場所 大山博労座駐車場

(6) 奥大山古道ウォーク【主催:奥大山古道保存協議会】

- 昔大山詣りに供された大山古道を活用したウォーキングを通じ、御机の茅葺小屋などの日本の原風景、後醍醐天皇ゆかりの味覚（だんご汁）、伝統の下蚊屋荒神神楽などを合わせて堪能いただく。

日時 11月10日（土）
 場所 江府町（鍵掛峠～御机集落～下蚊屋集落）
 参加費 1,000円



